



けやきだより

No. 26

発行者:社会福祉法人みらい

社会就労センター けやき 〒507-0827 多治見市平和町6丁目364番地
 TEL 0572-22-1011 FAX 0572-22-0911
 E-mail keyaki@violin.ocn.ne.jp URL http://www.mirai-tajimi.or.jp/
 社会就労センター 第2けやき 〒507-0827 多治見市平和町5丁目28番地
 TEL 0572-26-8600 FAX 0572-26-8605
 社会就労センター 第3けやき 〒507-0827 多治見市平和町7丁目23番地
 TEL 0572-26-9902 FAX 0572-26-9925
 けやきカレッジ 〒507-0065 多治見市根本町3丁目90番地
 TEL 0572-26-8646 FAX 0572-26-8975
 サポートセンター Uライフ 〒507-0058 多治見市平井町4丁目73番地
 TEL 0572-29-1520 FAX 0572-26-8588
 相談支援センター リンク 〒507-0058 多治見市平井町4丁目73番地
 TEL 0572-26-9205 FAX 0572-26-9263
 生活支援センター CSポート 〒507-0827 多治見市平和町7丁目49番地
 TEL、FAX 0572-26-8804
 共同生活援助(グループホーム) 「ぶなホーム1,2」「にれホーム1,2」「ならホーム」「とちの木ホーム」

平成28年新年に向けて

(社福) みらい理事長 柴田勇夫

平成28年申年がスタートしました。最近の障がい者福祉では、26年に成立した「障害者権利条約」に伴って、各種の法律が整備され今年4月の「障害者差別解消法」の成立で障害者関連法案はほぼ出そろいました。ただ今後は、支援者・当事者としてこれらの法律を理解しその運用を図って行くことが重要です。

「合理的配慮」についても当事者からの申し出を受けて動き出す仕組みになっていきますし、虐待や差別についても実態を把握して、これらを地域の行政などに訴えていく活動を展開していくことが、重要な役割になってきます。

さて、今年で21世紀に入ってから15年が過ぎました。しかし、私が小学生の頃(60年前!)に思い描いた豊かで戦争のない夢の世界であった21世紀とは全く違う現実があります。地球規模では温暖化・排出ガスなどの環境問題、人種・宗教の違いによる紛争、戦争で引き起こされた難民問題、極端な貧富の差、

北朝鮮・IS等のテロ支援国家の存在等争いの種は数限りあります。

国内も過去に「1億総中流」と言う国民の6割以上が中流意識を持っていた頃と比べるとかなり状況に変化があるように感じます。

特に、「成長戦略」に象徴される「トリクルダウン」(富裕層減税や法人税減税をすると、国内に投資が回り、国民の雇用が創出され、皆が豊かになる)政策はうまく機能してなく、日本の貧富の差は拡大しており、相対的貧困率(国民の平均年収の半分以上で生活している人)が16.1%で、子供の貧困率が6人に一人の割合でいるとされています。

先日の天声人語に、1月に起こった信州のスキューバスの惨事で子供を亡くした父親が「今の日本が抱える偏った労働力不足や過度の利益追求など社会のひずみで発生した事故のように思えてなりません」と言われていたとの記事が出ていました。

生きにくさを感じている人達こそが幸せを感じられる政策を講ずることが大事な政治の役割であると思いますが、円安株高への経済対策一辺倒で大企業・富裕層など恩恵を受けている人は僅かで、もつと弱者への配慮をしてほしいと思います。

日帰り旅行に行ってきました！

★南知多グループ★

11月28日土曜日、愛知県知多半島へ総勢34名で、日帰りバス旅行に出掛けました。参加者が一番多いグループでしたが、怪我やトラブルもなく、思い出深い1日となりました。

まずは、えびせんの里です。皆さんご存知の通り、知多半島の特産品えびせんべいの製造直売センターです。色んな種類のせんべいが試食でき、あれこれとつまみながら選ぶのはやはり楽しかったです。

まるは食堂では、豪勢な海の幸を頂きました。えびの踊り食いでは、お皿から飛び跳ねて動き回るえびを怖がりながら果敢にも殻剥きに挑戦し、一口で食べてしまう利用者さんの姿は印象的でした。

最後に、南知多ビーチランドです。至近距離で動物たちと触れ合うことができ、ペンギンに餌付けをしたり、イルカと握手をしたりと童心に返って、無邪気にはしゃぐ姿が見受けら

れ、素敵な写真が沢山撮れたかと思えます。

旅行当日は、11月末ということに寒い日でしたが、天候にも恵まれ、美味しい食事と動物たちに癒され、皆さん一様に笑顔で、大満足の1日でした。

けやき支援員 倉地 美帆



アシカと一緒に記念撮影！

★郡上グループ★

11月28日(土)に郡上にあるサンプル工房いわきと、アクア・トギふへ行つて参りました。

サンプル工房いわきでは実際にサンプル作りを体験しました。初めての方や、以前に体験した事がある方も楽しみながら真剣に取り組むことができ、自分で作ったという達成感も味わえたと思います。後日完成したサンプルを自分の鞆に付けて来る利用者の方もみえました。

アクア・トトでは色々な生き物を興味深く見ている方や、写真を何枚も撮る方もおり、とても楽しんでいる様子が見られました。またお土産を買う場面では自分のお土産はもちろんこと、自分が所属しているグループやグループホームの仲間に買って帰られる方もおり、仲間思いの優しい方が多いと感じました。

日帰り旅行では、普段以上に素敵な笑顔や会話を楽しんでいる姿が見られ、年に1回のこの時をとっても楽しんでるように感じました。日帰り旅行を励みに、これからも日々の仕事を頑張っていたきたいと思っ

ています。

第2けやき支援員 城岸 孝吏



上手にサンプル作れるかな…！？

★名古屋グループ★

11月14日、名古屋グループの日帰り旅行がありました。当日はあいにくの雨模様でしたが、観光バスでさまざまな場所へ行くことができました。

はじめに名古屋城を観光したのですが、残念なことに本丸御殿が復元工事中で外観を見ることができませ

んでした。それでも天守閣はもちろん、大きなしゃちほこのオブジェや実際に体験できる展示物などを回りながら楽しんでる様子が印象的でした。

次にバイキング形式の昼食を行いました。ホテル内の料理ということもあり、どこを見ても華やかで、普段とは一味違った食事を堪能することができました。参加者の皆さんが美味しそうに食べる姿を見られたことが何より嬉しかったです。

最後にトヨタ博物館へ向かいました。誕生当初のレトロな車から現在発売されている車まで、時代の変化を追いながら見ることで、夢中で写真を撮っている方もいて微笑ましかったです。

他の行先と比べると近場での旅行となりましたが、仕事以外での時間をともに過ごせたことで、私自身も楽しむことができました。参加者の皆さんも、けやきという「職場」とは違った環境で交流を深めて、趣味の幅を広げることができたのなら、幸いに思います。

けやき支援員 篠田 麻奈



しゃちほこが凄く大きくてビックリ！

あまり目にする機会のない車両に大興奮で、持参したデジカメなどで思い思いの角度から写真に収めていました。

昼食に本場大阪アツアツのデラックスマダン焼きを汗だくになって頂いた後、小グループに分かれていざ海遊館へ。土曜日ということもあり館内は来場者が多く、水槽内を覗くのもひと苦労といった状態でしたが、お目当てのジンベイザメや大きなエイ、サメが泳ぐ巨大水槽によく辿り着き、時間を忘れて非日常のひとつときを過ごしました。



ジンベイザメの前で記念撮影！

気が付けば帰りの集合時間まであとわずか。限られた時間の中で各自がお土産を選んで購入し、もうひとつの目玉である帰りの新幹線に乗り込むとあっという間に名古屋に着。思い出が凝縮された大阪までの弾丸ツアーは多治見駅で解散となりました。

けやき主任 板津 貴之

★高山グループ★

11月14日(土)に日帰り旅行として高山に出掛けました。前日まで「雨降るかな？」と雨、降らないといいな。」という声が多く聞かれ、皆さん天気を気にしておられました。

当日は多治見駅から太多線を乗り継ぎワイドビューひだに乗り込むと、特急電車のゆったりした車内でおしゃべりも弾みました。窓から見える美しい紅葉を楽しみながら、まだまだ天気が心配な一行でした。

高山駅に到着し、ホテルの小宴会場を貸し切ったの昼食会。豪華な飛騨牛朴葉味噌定食を前にすると、「お肉だね！」と皆さん大興奮。食事を

平成27年11月14日に、大阪の海遊館へ日帰り旅行に行きました。

★大阪グループ★

5つの旅行先の中から電車で大崎に行くことを希望した利用者さん14名と職員8名とで、朝8時前に多治見駅を出発。近鉄名古屋駅からアーバンライナーに乗り換え、大阪の地下鉄も乗り継ぎました。

電車好きで希望された利用者さんも多く、近鉄、大阪地下鉄と、普段

終え、いよいよ町並み散策の時間になると、傘を手に持ちながら「雨、降ってないよ！」と嬉しそうな声が聞かれました。雰囲気のある古い町並みを散策しながら、大きな「さるぼぼ」と記念写真を撮ったり、お土産を探したり、楽しい時間を過ごすことができました。

高山駅で帰りの電車を待っている時、ようやく雨が降り出し、皆さんの願いが届いたのだと感じました。
第2けやき支援員 小池 流理子



食事がとっても豪華でした！

★郡上グループ（カレッジ）★

12月6日（日）に現在の利用者さん、就職者、職員で日帰り旅行に行きました。旅行先は郡上のサンプル工房、各務ヶ原の航空宇宙博物館です。

サンプル工房では、キャベツと天ぶらのサンプル作りをしました。熱湯の中で口ウを薄く延ばし、それを丸めて作るキャベツは、難しいように感じましたが、みなさん上手に作っていました。

そのあとの航空宇宙博物館では、自由行動で見学し、飛行機が好きな利用者さんは、他の利用者さんや職員に解説をしながら、目を輝かせて見てまわる姿もありました。

予定よりも早く見学が終わった事もあり、急ぎよ犬山城周辺を観光しました。最初に集合時間と場所を指定し、自由行動をしました。全員が5分前には集合できていました。

普段からカレッジでは腕時計をつけ、時間を意識する習慣をとっています。日帰り旅行でカレッジ外に出た時に意識出来る様子をみて、改めて普段の生活習慣の大切さを感じました。

しました。

普段、関わりの少ない就職者と現在の利用者さんが関わる貴重な機会にもなり、とても楽しい日帰り旅行になりました。

カレッジ支援員 後藤 直登



みんなで楽しく旅行ができました！

自己紹介

浅井 圭介



1月より働かせていただくことになりました浅井圭介（あさいけいすけ）と申します。2月末まで各施設を実習させていただき、その後いづれかの施設に所属する予定となっております。

学生時代に教員免許の取得の関係で授産施設で実習したことがあり、そこで初めて障害者の方の作業や生活の様子を知りました。どのように交流したらよいか分からず緊張していたのですが、利用者の方達から沢山話をしてくれたり交流をしてくれました。みなさん純粋な心を持っていて笑顔が印象に残っています。

そして大学卒業後に病院や福祉施設等を運営する医療法人に就職し、病院の医事課で医療事務として2年間勤め、併設の介護老人保健施設で支援相談員兼事務として2年間勤め

ました。

実際に働いたことにより、さらに福祉という分野に興味を持ちました。介護老人保健施設での相談支援業務は利用者の方々との関わりはもちろんのこと、ご家族とのやりとりもケースごとに異なり、どうすればその利用者の方やご家族にとってベストな援助ができるか悩むことも多くありましたが、人と人との関係が濃く、雰囲気も暖かく感じられました。

その後福祉とは違う仕事をしていましたが、働いているなかで、また福祉に関する仕事がしたいと思うようになり、その中でも障害者の方と関わる仕事を希望し、けやきで働かせていただくことになりました。

実習にて色々な施設で学ばせていただいています。私が以前に経験した時と同じように利用者の方達全員が純粋で、作業も一生懸命行っている姿にとっても感心しています。

老人介護分野での支援経験はありますが、障害者分野で働かせていただくことは初めてなので、毎日が新鮮でとても充実しています。

どの施設に所属となるかはまだ未

定ですが、実習させていただいた経験を生かして、利用者の方達と楽しく一緒に作業や活動をしていきたいと思っています。まだまだ未熟でご迷惑をおかけすることが多々あると思います。よろしくお願いします。

新成人をみんなでお祝い！

平成28年2月7日(日)に、新成人を祝う会を開催しました。この行事は、昨年からけやき、けやき保護者会、多治見地区手をつなぐ親の会の三者共催で行っています。

今年は何やかやで新成人となった1名の内7名、多治見地区手をつなぐ親の会から1名の合計8名の方が参加されました。

セレモニーは法人みらい理事長の祝辞から始まり、新成人になられた方のけやきでの姿をスライドショーや動画で紹介をさせていただきました。その後は新成人の方ひとりずつに卒業された特別支援学校の先生や保護者、担当の職員からお祝いの言葉があった後、本人から「決意の言葉」

として発表をしてもらいました。「これからも仕事を頑張っていきたいです!」、「車の免許を取りたいです!」、「高齢者の方を助けられる大人になりたいです!」等々、頼もしい発表がたくさんありました。



先輩から花束をもらって嬉しかった!

その後、けやきの先輩から新成人の方へ花束の贈呈がありました。先輩から一言声を掛けられ、みなさんとても嬉しそうでした。

セレモニー終了後は食事パーティーが行われ、オードブルや飲み物をいただきながら参加者全員で親睦を

深めました。

最後にアトラクションとしておといろアイランド様、飛燕多治見様から歌や踊りの披露があり、途中からは利用者の方達も混ざって参加者全員で歌ったり踊ったりで大変盛り上がり、新成人を祝う会は終了となりました。

新成人の方から、「色々な人に祝ってもらえてとっても嬉しかったです!」という声を聞き、こちらも嬉しく思いました。来年以降も開催して行ければと思っています。

事務長 山本 功太



これからも頑張ります!!

第11回けやき祭り開催!

平成27年10月31日(土)

平成27年10月31日(土)に、新しくなった昭和小学校の体育館をお借りして、第11回けやき祭りを開催しました。関係者、ステージ出演者を含めると1,000人を超える参加者があり、これまでになく盛大なお祭りとなりました。



ピカピカの昭和小学校体育館で開催しました

祭り当日は天候にも恵まれ、開会式の時点ではすでに多くのお客さんが詰めかけていました。理事長の挨拶、来賓紹介に続き、「みらいの音

楽隊」による開会宣言で祭りが始まりと、一斉に各模擬店での販売が始まりました。どの模擬店も大勢のお客さんで賑わっていましたが、特に食事関係の模擬店では早々に売り切れが続出してしまい、多くの方に残念な思いをさせてしまいました。これは来年度へ向けての反省点とさせていただきます。



みらいの音楽隊も発表しました!

ステージは一日を通して歌やダンス、太鼓などで祭り全体の雰囲気

盛り上げてくれました。途中、音が大きかったりして会場にいられない利用者さんがいてしまったことは反省点として挙げられますが、全体としては活気のある祭りを演出してくれたかなと思っております。また保護者会によるパン食い競走も今回新たに行われ、たくさん来てくれた子どもたちも楽しく参加していました。そして最後の元気イーズによるダンスパフォーマンスが終わり、保護者会長である田原さんの挨拶で第11回のけやき祭りは幕を閉じました。

今回の祭りでは、けやきの利用者さんからテーマを募集しました。30種類ほど集まった中で投票を行い、最終的に「けやきパワーでおもてなし」というテーマに決定しました。けやきの職員と利用者力が合わさって、来場してくれた地域の方々や関係者の方をおもてなしするという意味で、けやき祭りの趣旨をわかりやすく表しているテーマであったと思います。そして当日はそのテーマ通



最後は元気イーズのみなさんとダンスコラボ!

り、たくさんの方をおもてなしできたのではと思います。

最後になりましたが、当日ご協力をいただいた関係機関の皆様、また来場していただいたすべての方に対し、実行委員を代表して御礼申し上げます。ありがとうございます。

けやき祭り実行委員長 柴田健吾



ハロウィンの仮装をしてクッキーを販売！

利用者さんの仕事②



受付でお客様をおもてなしました！

利用者さんの仕事①



カレッジではカフェを行いました

利用者さんの仕事④



射的でお菓子交換の仕事をしました

利用者さんの仕事③



保護者会模擬店のお手伝いもしました！

利用者さんの仕事⑥



私達が作った織製品もたくさん売れました！

利用者さんの仕事⑤



自由時間はお祭りを満喫！



衛生係としてゴミ回収を行いました

利用者さんの仕事⑦

けやきへご寄付等戴いた方たちのご紹介 (28年2月現在、順不同)

※敬称は省略させて頂きます

寄附金等を戴いた方

(有)丸元コンフォート	(株)セキュリティハウス	(株)ウィンテック
(株)熊谷設計	(株)吉川組	根本外科医院
多治見教会	安在忠夫	11 区区長加藤宏明
谷敏	深谷滋浩	けやき保護者会

物品のご寄付を戴いた方

お名前	寄附内容	お名前	寄附内容
東濃信用金庫広小路支店	お茶	水野森本法律事務所	お茶
ワークショップ むくのき	お菓子	廣瀬恒雄	野菜
鈴木利之	野菜	多治見少年少女合唱団	コンサートチケット
※縫製用品・中古ジーンズ等 水谷産業(株)、平和中学校、笠原中学校、北栄小学校、小泉小学校、昭和小学校、根本小学校、笠原小学校			

ボランティア活動を戴いた方

元気ィーズ	レクリエーション協会	NPO 法人ママズカフェ	多治見太鼓
ナイスパティパリーダンスサークル	平和中学校吹奏楽クラブ	林冬美	水野加代
千賀勢津子	大嶽肇	笠瀬美里	渡村満寿子
日比野みち江	坂崎貴美子	三浦美奈子	

編集後記

現在、社会福祉法人のあり方について様々な議論が行われており、社会福祉法人改革案というものが国会に上程され、可決されれば平成29年度中に施行(28年度一部施行)されることになるようです。

改革案の内容としては法人の公益性、非営利性を徹底することや、内部統制機能の強化、地域社会への貢献を可視化することが柱であり、その他に法人のお金の使い方、疑念を持たれないように財務規律を確立することやそれに伴う情報開示等が求められています。

昨今社会福祉法人の不正が新聞、ニュース等で度々報道され、社会福祉法人に対する世間の目は厳しくなっており、それに対する改革と云われていきます。

法人みらいとしてはこの法改正により何か新しいことをしなければならぬというのではなく、今やっていること、当たり前のことを広く説明できるようにするものであると思っております。今後も改革の推移を見守りながらはなりますが、これまで通り適正な法人運営に努めたいと思っております。